



第4回ウッドファーストあきた 木造・木質化建築賞 作品募集

募集期間 令和5年6月20日(火)～8月22日(火)



写真撮影:石川耕平

主催:秋田県林業木材産業課

第4回ウッドファーストあきた木造・木質化建築賞 実施概要

1 趣 旨

県産材の需要拡大をさらに推進するため、木材利用により付加価値が創出された木造・木質化のモデルとなる優れた建築物を選出・表彰するとともに、県民や建築関係者に向けて広く紹介し、普及啓発を図る。

2 対 象

秋田県内に現存し、良好に維持管理されている建築物等で、次の条件を満たすもの。

- (1) 木造(RC造やS造との混構造を含む)、もしくは天井、床、壁等の内装や外壁等の外装に木材を使用している建築物、または、木屨等の構築物の形で屋外空間に木材を使用しているもの。なお、戸建て住宅(モデルハウス等を含む)及び国や県が整備したものは除く。
- (2) 2018(平成30)年4月1日から募集開始の前日までに竣工したもの。
- (3) 過去に何らかの賞を受賞した施設の応募も可とする。ただし、過去に当建築賞を受賞したものは対象外とする(受賞していないものの応募は可)。

3 募集部門

- (1) 木造部門
 - A 中・大規模:延床面積が500㎡を越える、又は軒高が9mを越える
 - B 小規模 :延床面積が500㎡以下、又は軒高が9m以下
- (2) 木質化部門
- (3) リノベーション部門(木材を利用して既存の施設をこれまでとは違う用途へ変更したもの)
- (4) 屋外空間部門

4 募集期間 令和5年6月20日(火)～8月22日(火)(最終日午後5時必着)

5 表 彰 最優秀賞 各部門から1点、ウッドファーストあきた特別賞 若干点

6 審査のポイント

- (1) 木材(特に県産材)の特徴や良さを活かした効果的な使用がされているか。
- (2) 新規性(新たな視点)、意匠性(優れた構造・形状・色彩)、環境への配慮(森林保全や地球温暖化防止への貢献)、モデル性(継続・発展性、他への波及効果)

7 応募方法及び審査

- (1) 施主(建築主)、設計者及び施工者による自薦とします。
- (2) 応募者は、応募様式(1～3)及び添付書類を応募先へ提出してください。
- (3) 応募先・問い合わせ先 ・郵送の場合 〒016-0876 秋田県能代市字海詠坂11番地の1
公益財団法人 秋田県木材加工推進機構
TEL 0185-52-7000 FAX 0185-52-7002
・メールの場合 info@mokusui.jp
- (4) 審査委員による審査(11月予定)で、表彰者(施主・設計者・施工者の三者)を決定します。
- (5) 審査委員が応募施設の現地確認を行いますので、御協力ください。
- (6) 応募施設については、SNS等で紹介する予定です。

8 表彰式 令和5年12月下旬を予定

9 応募の詳細

実施要領、応募様式及び添付書類などの詳細は、秋田県木材加工推進機構のホームページをご覧ください。また、県のホームページでも上記書類及び過去受賞施設などがご覧いただけます。

- ・秋田県木材加工推進機構ホームページ <http://www.mokusui.jp>
- ・秋田県林業木材産業課ホームページ(第4回ウッドファーストあきた木造・木質化建築賞)
※ 美の国あきたネット(県公式サイト)からは、トップページ左上の「部署別」で探す → 農林水産部 → 林業木材産業課 → 木材利用推進班